

入院のご案内



Gunma
Children's
Medical Center

群馬県立小児医療センター

目次

| | |
|------------------|-------|
| ・基本理念/基本方針/子ども憲章 | 1 |
| ・入院までの流れ | 2 |
| ・入院時の持ち物について | 3 |
| ・入院中の生活 | 3 |
| ・リネン について | 4 |
| ・面会について | 5 |
| ・付き添いについて | 6 |
| ・付き添い寝具・家族宿泊棟 | 7 |
| ・安全管理について | 8 |
| ・入院費用について | 9 |
| ・退院について | 10 |
| ・フロア案内 | 11 |
| ・患者相談窓口 | 11 |
| ・交通案内 | 12・13 |

基本理念

小児の専門病院として、未来あるこどもたちの命をまもり、
すこやかな成長発達を支援します。

基本方針

1. 小児の専門病院として、高度で安全かつ先進的な周産期・小児医療を提供し、地域の中核病院の役割を果たします。
2. 子どもの権利の尊重とチーム医療により、安心して信頼できる医療を提供します。
3. 地域の関係機関と連携して、診療・研究及び研修を行い、周産期及び小児の医療・保健レベルの向上に努め、子どもの望ましい成長・発達を支えます。
4. 適正な情報公開と診療情報の共有により、健全で透明性の高い病院経営に努めます。

子ども憲章

1. 子どもは、安心できる環境の中で、良質でおもいやりのある医療を受ける権利があります。
2. 子どもとその家族は、医療について年齢や理解度に応じた十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。そして、不必要な医療処置や検査から守られ、家族が治療に参加できるように配慮されます。
3. 子どもとその家族は、医療について自由に意見を述べ自ら医療を選択しあるいは拒否する権利があります。
4. 子どもとその家族は担当医以外の医師の考え(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
5. 子どもは年齢や症状に応じた療育を受ける権利があります。
6. 子どもとその家族は、自己の診療録の開示を求める権利があります。
7. 子どもとその家族は、いつでもプライバシーが守られ、個人情報の保護を受ける権利があります。
8. 子どもの権利条約を守ります。

入院までの流れ

入院決定

・外来で診察・検査等を行い、入院が決定した場合は、担当医師から説明をします。

入院前 オリエンテーション

・入院が決定しましたら、入院支援センターで入院オリエンテーションを行います。看護師が普段の生活や入院に際して心配なことなどについてお伺いします。

入院案内のお渡し

・入院支援センターにて「入院のご案内」をお渡しします。
また、入院に必要な書類「入院申込書」など、入院前にご記入が必要な書類について説明をしてお渡しします。

入院当日

・外来を受診し、感染症の有無等について診察後、病室へご案内します。

入院の延期について

以下の方は入院や手術・検査の延期が必要な場合があります。

・伝染性の疾患(水ぼうそう、はしか、おたふく、風疹、手足口病、結膜炎、インフルエンザ、コロナなど)にかかっている、または接触があった場合。

・風邪や発熱、咳、嘔吐、下痢など体調が悪い場合。

***ご本人や周りの人が発症した場合は、外来に連絡をしてください。**

夜間・休日の入院について

・「入院のご案内」や入院に必要な書類等の説明を受けられていない場合、入院支援センターの看護職員が説明します。(付き添いをしているご家族は、日中病室に訪室し説明いたします)

・入院に必要な手続きができなかった場合は、総合受付で手続きしてください。(平日8:30~17:00)

入院時、提出が必要なもの

- 診察券
- 入院申込書
- マイナンバーカード(健康保険証)又は資格確認書

総合受付に提出するもの

- 福祉医療費受給資格者証、その他公費負担の医療券、医療証
(小慢、特定医療費、育成、養育、精神通院)
- 限度額適用認定証
- アレルギー・禁止項目情報記入用紙
- 感染症チェックシート
- 栄養に関するアンケート
- 基礎情報用紙
- リネン使用申込書

病棟に提出するもの

- 母子手帳
- お薬手帳
- 服用中のお薬



入院時の持ち物

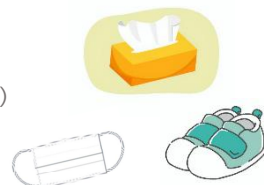
※全ての持ち物には、氏名をはっきり記入してください。

- 歯磨きセット、コップ(割れないもの)
- パジャマ、下着
- タオル、バスタオル、フェイスタオル
- おしりふき、おむつ(必要な方)



※持ち込まれない方は、病院の物を有料で使用できます。 <リネンについて>をご覧ください。

- ビニール袋など(衣類やタオル等の洗濯物を入れるもの)
- ティッシューパー
- 滑りにくい靴(転棟防止のため、スリッパ・クロックスは不可)
- サージカルマスク
- 入浴時使用するもの(ボディソープ・シャンプー等)



<手術を受けられる方> 以下のものもご用意ください

- 説明同意書類の用紙(お持ちの方)
- 飾り・金属のないゴムを2個(髪の毛の長い方)
- 曲がるストロー(検査入院の場合もご用意ください)
- T字帯(必要時)

<持ち込みできない物>



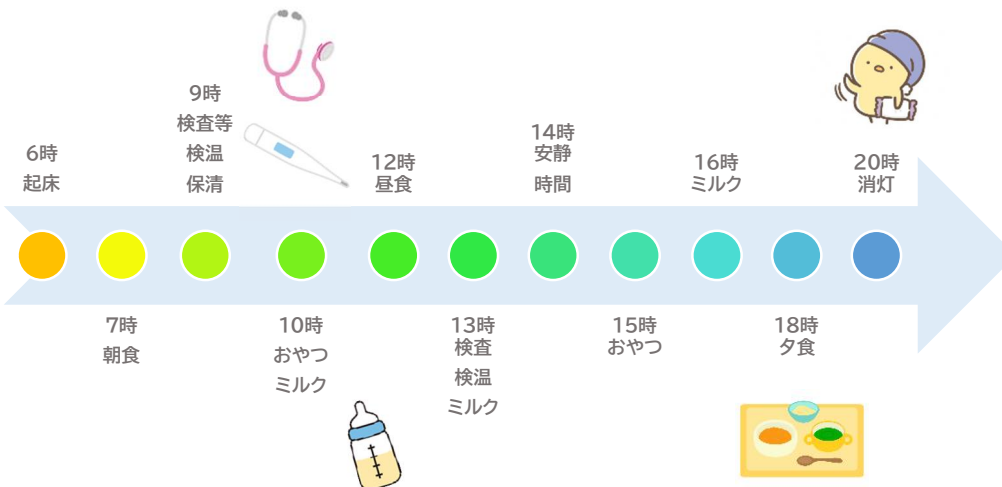
- ・はさみ、カッターなどの危険なもの
- ・生花、生き物、飲食物
- ・高価なもの、ガラス・プラスチック等で破損する可能性のあるもの
- ・ビーズ等の細かいもの ・大きな音の出るもの

※モバイルルーターなどの Wi-Fi 通信機器やスマートフォンのデザリング機能の使用は、
ご遠慮ください。(当院の医療機器や院内無線に影響が出る恐れがあります。)

入院中の生活

○入院中は院内感染予防のため病棟内でお過ごしください。

○夜間も 1~2 時間おきに患者さんのお部屋に行き、ベッドサイドで患者さんの状態を観察します。
ご協力をお願いします。



※表示はおおよその時間です。年齢や食事形態により時間が前後します。

※お風呂や身体拭きは、患者さんの様子に合わせて行います。

<食事について>

当センターでは適時・適温配膳を行っております。

衛生管理上、配膳されましたら時間を置かずにお召し上がりください。

幼児のミルク時間は、病棟担当者にご確認ください。

※お子様の食事の持ち込みは、おやつ・飲み物を含め禁止です。

付き添いのご家族の食事や飲み物も決して与えないでください。

リネンについて

《第一・第二・第三病棟に入院される患者さま》

- ・ご自宅からの持ち込みも可能です。(持ち込みの場合は右記の必要数量をご参照ください。)
- ・当センターのリネン(衣類・紙おむつ・おしりふき・タオル)を使用する場合は、下記費用がかかります。

【リネン料金表 ※1人1日あたり(税込)】

| 紙おむつ おしりふき込 | SS-L サイズ | ビッグサイズ 大人用 | 尿取りパッドのみ使用 (おむつは使用しない) | 衣類 タオル | 新生児(肌着) | 乳児・幼児・学童以上 肌着 パジャマ よだれかけ | お手ふき フェイスタオル バスタオル |
|----------------|-------------|---------------|---------------------------|-----------|---------|-----------------------------------|--------------------------|
| | 340円 | 510円 | 340円 | | 70円 | 120円 | 160円 |

入院時、ご家族に「リネン使用申込書」を提出いただきます。(NICU・GCUは不要)

《PICUに入院される患者さま》

- ・入室当日もしくは手術当日は、治療や処置が円滑に行えるよう、当センターのリネン(衣類・紙おむつ・おしりふき・タオル)を使用していただくため、費用負担はございません。
- ・その他の日については、病状や手術の経過により、上記費用がかかります。

またリネンを持ち込みされる場合は、治療や処置の妨げにならないものとなりますので、詳しくは担当者をご説明いたします。

《NICU・GCUに入院される患者さま》

- ・NICU・GCUは、特別な療育環境と衛生環境が必要なため、患者さんが使用するリネン(衣類・紙おむつ・おしりふき・タオル)は、当センターのものを使用していただきます。

※ 患者さんの費用負担はございません。

リネンを持ってくる場合

○持参する全てのもの(衣類、タオル、紙おむつ・おしりふき等の入れ物等)には、

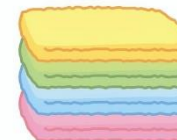
必ず入院される方の**氏名をはっきり記入**してください。

※ 使用済みの衣類やタオルの洗濯は、病棟では対応できません。

※ 途中で持ち込みリネンが不足し、当センターのものを使用した場合には、左記の費用をご負担いただきます。不足しないよう、余裕をもってご用意ください。

《1日に必要な枚数の目安》

- パジャマ(原則、前開き)・肌着・下着など 2枚ずつ
- お手拭きタオルまたはガーゼハンカチ 7枚
- フェイスタオル 3枚
- バスタオル 2枚



＜必要な方＞

- 紙おむつ 普段1日あたり使用する枚数+5枚程度
- おしりふき1パック
- よだれかけ5枚



面会について

<面会時間>

第一・第二・第三病棟
11:00~20:00まで

NICU・GCU・産科病棟
11:00~22:00まで

<面会受付>

・平日昼間は、総合受付で面会簿にご記入の後、面会バッジまたは入院時にお渡しした面会カードをつけてください。

・夜間(平日17:15~翌日8:30まで)
土曜・日曜・休日は、守衛室で受付してください。

<面会人数>

・感染防止のため面会人数を制限しております。

一度の入室は2人まででお願いします。

マスクの着用と病棟・病室入り口での手指消毒
をお願いします。



<面会できる方>



・原則としてご両親・祖父母まで、
(NICU・GCUは、ご両親のみ)です。

叔父叔母、親戚の方、お子さん
(ごきょうだいやお友達)の入室は、
ご遠慮ください。

<注 意>

・面会の方の病棟内での
飲食はご遠慮ください。

・入院中の患者さんを病棟外に無断で
連れ出さないでください。
(検査等以外は病棟外に出られません)

<感染管理>

発熱・頭痛・咳・発疹・嘔吐・下痢等、症状のある方の
面会はご遠慮ください。

判断に迷う場合は、来院前にご連絡ください。
同居しているご家族等に上記症状がみら
れる場合には、看護師に申し出てください。

感染症の流行等に合わせた対策を
変更することがあります。

院内掲示等行いますので、ご協力お願いいたします。

付き添いについて

当院では、子どもたちにとって、家族がそばにいることが必要な場合に付き添いを許可しています。病状や治療に必要な場合には、有益な場合もあり、願うすることがあります。

- ・患者さんの付き添いを希望される場合は、外来で医師にご相談ください。
- ・付き添い許可申請書にご記入いただけます。継続される場合には、1週間ごとに再申請をお願いします。
- ・体調の悪い方、妊娠中の方の付き添いは、安全のためお断りしております。
- ・付添いできる方は1名です。(両親もしくは祖父母に限ります)
- ・付き添いを希望されていても、病棟の状況により付き添いができないことがあります。

<付き添いの際の注意点等>

- ・面会同様、感染対策として手指消毒とマスクの着用をお願いします。
 - ・不審者の侵入防止のため、付き添いの方は病院で用意した面会カードを常に携帯してください。
 - ・付き添いの方の食事・お茶等をご用意できませんので、売店・自動販売機をご利用ください。
 - ・飲食は、エントランスや家族ラウンジをご利用ください。なお、病室での飲食については、患者さんの状況により対応していますので、病棟スタッフにご相談ください。
 - ・貴重品の管理は、個人でお願いいたします。鍵付きの引き出しもご利用いただけます。
- ※盗難・破損・紛失があった場合、当院は責任を負いかねます。

※ 平日 9:00~17:00の間は、保育士が対応できますので、お子さまから離れる際には、ご相談ください。



<飲酒・禁煙>

- ・敷地内(建物内・駐車場を含む)は、紙たばこ、電子タバコすべて「全面禁煙」となっておりますのでご協力をお願いします。
- ・院内での飲酒は許可していません。(禁止)



病棟には、共用の冷蔵庫・電気ポット
電子レンジがあります。



ドライヤーは各病棟に設置していますので、
必要時お声かけください。



コインランドリーは地下1階に
あります。(1回 200円)



付き添い者用シャワールームがあります。
シャンプー・タオル等必要なものはご用意
ください。使用後は必ず清掃(排水溝のゴミ
捨てなど)をお願いします。



他の方もいますので、夜間でも
パジャマの着用はご遠慮ください。



院内フリーWi-Fiがご使用いただけます。
お子さまの携帯電話の持ち込みは、
担当スタッフへご相談ください。

付き添い寝具

①院内の付添用簡易ベッドと寝具を借りる場合

【窓 口】 地下1階 リネン室 病院が委託している貸出し業者の職員にお申し出ください。

【対応時間】 月～土曜日 9時～17時

※業者不在の時間(17時～翌朝9時)は、病棟スタッフにお問い合わせください。

【利用料】 1泊2日 540円 以後1日(0時～24時)ごとに 270円

【お支払】 返却時に地下1階 リネン室

あらかじめ日曜日に退院が決定されている場合は、土曜日にお支払いください。

日曜日に急に退院された場合は、後日、対応時間にお支払いください。

②寝具のみ借りる場合

【窓 口】 病棟スタッフ

【利用料】 寝具1組 1回 190円(自費) ※入院費と合わせて請求されます。



家族宿泊棟について

【窓 口】 平日昼間(8:30～17:15)：入院受付

夜間休日：守衛室

【設 備】 5部屋(全室和室)

※ エアコン・トイレ・浴室・洗面所・台所・冷蔵庫

テレビ・院内用電話・テーブル・椅子・電気ポット・電子レンジ

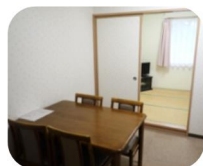
【利用料】 1泊 880円 ・ 寝具1組 190円(自費) ※入院費と合わせて請求されます。

【その他】 部屋の清掃は、ご利用されている方に行っていただいております。

※ 退出される際には、次の利用者のために必ず部屋の清掃を行ってください。

※予約はできません。入院後、窓口にてお申し込みください。

ご利用は、重症患者・心臓外科手術・遠方の方を優先させていただいております。



～memo～

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

安全管理について

保護抑制について

- ① 当センターでは原則として、保護抑制を行わない医療を進めています。
しかし、治療上必要な点滴や各種チューブを無意識に引っ張り、抜いてしまうような状況がある場合は、安全な治療の継続のために必要最小限の範囲で保護抑制をさせていただくことがあります。
- ② 保護抑制が必要な場合は、まず保護者の方に説明し、患者さんには年齢に応じ分かりやすく説明してから実施いたします。ただし、夜間や緊急時の場合は、説明が後になることがありますのでご了承ください。
- ③ 保護抑制が不要になれば、速やかに中止します。

お名前の確認

- ① 本人確認のため、入院中に何回もお名前をお聞きする機会があります。ご協力をお願いします。
- ② 当センターでは、ネームバンドの着用をお願いしています。
原則として新生児・乳児は足首に、幼児・学童は手首につけさせていただきます。



転落・転倒防止

- ① 入院中は慣れない環境での生活のため、転落・転倒が起こる危険性があります。
- ② 患者さんの安全を守るため、転落・転倒防止に努めておりますが、ご家族の皆さまにもご協力をお願いします。
- ③ 当センターホームページ 動画リンク内

「入院されるお子様の転棟・転落事故防止に関するお願い」(約7分)
入院前に視聴をお願いします。



※ 転落・転倒は家族が付いている時におきています。

◆ ベッドからの転落 ◆

- ・そばにいるから大丈夫とベッド柵を下げたまま物を取る時、
後ろを向いた時、ベッドを離れた時
- ・眠っているから、寝返りをしないから大丈夫とベッド柵を上げなかったとき

◆ 転倒 ◆

- ・点滴中に点滴台を持って歩く時
- ・リハビリや歩行中バランスを崩してしまう時
- ・手を繋ぎながらご家族と歩行していた手を離れた時



《お願い》

- ・入院したら、まずベッド柵の上げ下げを、看護師と一緒に実際に行ってください。
- ・お子さんから一瞬でも目を離すときは、ベッド柵を上げてください。
- ・付き添いを替わる時は、転落・転倒防止について必ず説明してください。
- ・ベッド柵がきちんと止まっているか、確認してください。
- ・ベッドの中に踏み台となるような物(おもちゃ、寝具など)を置かないでください。
- ・一瞬でも付き添いを離れるときは、スタッフに声をかけてください。

入院費用について

入院費用の負担について

医療費

保険証、公費受給者の負担割合に応じた一部負担金

食料費

1食につき
550円
※所得により減額

- ・ 保険証等が提示されない場合には全額自費扱いとして請求させていただきますので、ご注意ください。

条例で規定された保険適用外費用

リネン代

使用された方
P4リネンついてを
確認ください

宿泊棟利用料

使用された方
P7家族宿泊棟を
確認ください

その他費用

自費検査
証明書
診断書料金 等

※生命保険給付申請用診断書や入院証明書等の申込は、1階総合受付にお申し付けください。

完成した書類の引き渡しは、診療時間内(休診日を除く平日の8:30~17:30)に現金と引き換えになります。

その他、上記以外にもご負担いただく場合があります。

※保険適用外の費用の詳細については、院内掲示をご覧くださいか、総合受付にお問い合わせください。

入院費用のお支払いについて

- ・ 月1回(毎月10日頃)及び退院時に請求させていただきます。
請求額が確定した旨及び納付期限を、病棟入口及び1階総合受付前に掲示いたしますので、納付期限内に総合受付で支払いをお願いします。
 - ・ 原則退院時の精算をお願いしておりますが、ご事情により時間外の退院となる場合は、あらかじめ1階総合受付へお申し出ください。
- * 毎月(10日頃)のご請求について
請求対象者：月をまたいで入院されている場合
請求書お渡し時期：対象入院月の翌月10日頃

お支払い場所と方法について

【場所】 1階総合受付
【時間】 平日 8:30~17:15(休診日を除く)
【支払い方法】 現金またはクレジットカード

- ※窓口取扱時間内の来院及び支払いが難しい場合は、早めに1階総合受付までご連絡ください。
納付方法についてご相談させていただきます。
- ・費用の概算等は、各病棟クラークにお尋ねください。

DPC

「診断群分類包括評価支払制度」について

当院の入院費用は1日当たりの定額の点数を基本とした包括評価制度(DPC)に基づき計算しています。病名や診断内容に応じて厚生労働省が定めた診断群分類により、1日あたりの定額としての包括部分と出来高部分を併せて計算する方法です。DPCの対象とならない疾患やお薬、労働災害や交通事故などについては出来高制度による計算となります。

退院までの流れ

退院決定

- ・退院が決まりましたら、日時をお伝えします。
- ・お子さまの帰宅用の着替えやくつをご用意ください。

退院前 説明

- ・退院までに医師と看護師、(薬剤師)より退院後の生活上の注意点について説明します。

退院当日

- ・予定時間前に来院してください。
- ・忘れ物がないか、看護師と一緒に確認します。
(服用中のおくすりがあるか確認して下さい。)
- ・1階総合受付で支払いをしてください。

退院

- ・次回外来がある場合には、外来予約票をお渡します。

その他ご注意くださいこと

- ・医師との面談希望がある場合には、看護師にお申し出ください。
※医師の負担軽減のため、できるだけ平日昼間をお願いしております。
- ・電話・メールによるお問い合わせは、本人確認が難しいため、原則お断りしております。
- ・防犯のため院内に監視カメラを設置しておりますが、プライバシーに配慮し、目的以外の利用はいたしませんのでご了承ください。
- ・災害時は、病院職員が誘導しますので、指示に従って行動をお願いします。
- ・医療行為や病院職員の、ビデオ及び写真撮影はお断りいたします。



患者さんやご家族のみなさんに
お願いしたいこと

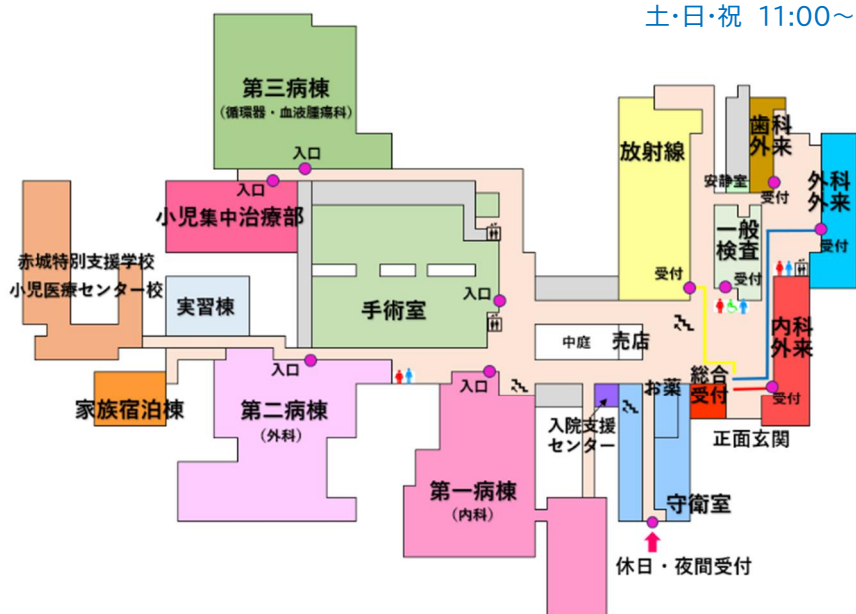
- かかりつけ医をもつ**
病気や健康に不安がある場合は、まず、家や職場の近くなど自分に合ったかかりつけ医に相談しましょう。
- 診療時間内の受診**
日常的な病気などや治療方針の説明などを聞く場合は、できるだけ日中の診療時間内の受診をお願いします。
- 電話相談の活用**
判断に迷ったら、子ども医療電話相談(#8000)や救急安心センター(#7119)へ相談できます。
- チーム医療への理解**
複数の医師や看護師などの医療スタッフが協力しあうチーム体制で医療提供を行うことにご理解ください。
- 定期的な健診・検診**
病気の早期発見・重症化予防のためにも、健康診断・検診を受けるなど日頃から体調の管理を心がけましょう。

みなさんのご協力が、医師の健康を確保し、医療の質を守る第一歩です。

日本医師会 Japan Medical Association
日本医師会 公式YouTubeチャンネル
日本医師会 LINE公式アカウント
厚生労働省 医師の働き方改革特設サイト

1階案内図

売店(1階)営業時間 平日 9:00~17:00
土・日・祝 11:00~14:00



患者相談窓口のご案内

ご相談は各部門の担当者または総合受付へお申し出ください

(患者相談窓口)

医療福祉相談

責任者：地域医療連携室長
場所：2階 患者相談窓口
地域医療連携室
担当者：医療ソーシャルワーカー
在宅療養担当師長

<内容> 社会福祉制度や社会保障制度の利用に関する相談
転院や施設入所に関する相談
経済的な相談や受診に関する相談
在宅医療の相談 その他

- *退院に向けて心配がある
- *利用できる福祉サービスを知りたい(身体障害者手帳・手当・福祉用具・通所サービスなど)
- *入院費や治療費についてご心配なとき(養育医療・育成医療・小児慢性など)
- *入院中や受診に際してのお困りごと
- *育児相談 など
- *訪問看護ショートケアについて

医療の安全・苦情

責任者：医療安全室長(副院長兼)
場所：3階 医療安全管理室(総合受付)
担当者：医療安全管理者・感染対策責任者

<内容> 医療に関する相談及び苦情等 感染に関するごとの相談

- *医療の安全に関することについて
- *職員への不満について
- *診療に関する苦情について
- *感染について相談したい など

その他の相談

下記の相談については、各部門の担当者をご案内しています。お近くのスタッフにお声かけ下さい。

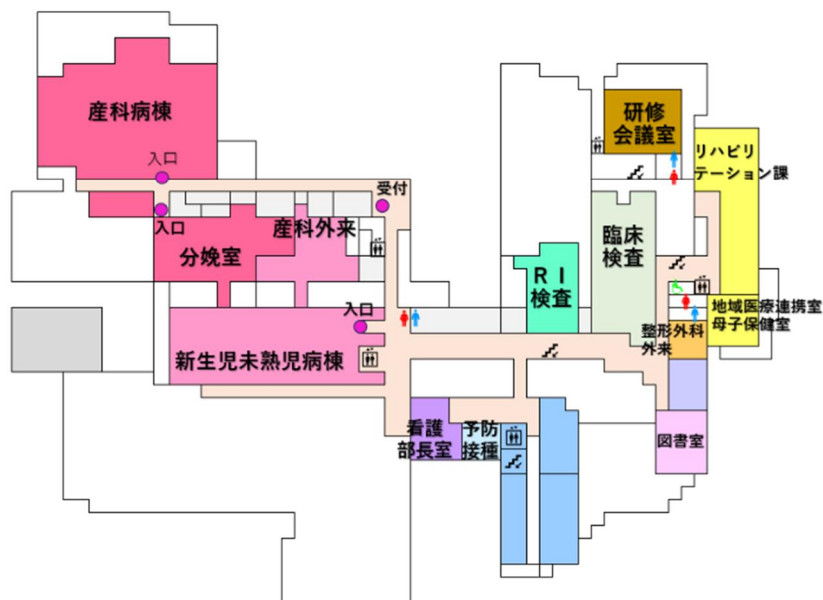
| | | |
|--------------|------------------------|-----------|
| 看護相談 | 診療中の悩みや不安・看護について | 看護師長 |
| カルテ開示・診療費の相談 | カルテ開示請求や診療費の支払い・明細について | 医事課長・医事課員 |
| 栄養相談 | 療養上の栄養について | 管理栄養士 |
| お薬の相談 | お薬全般に関すること | 薬剤師 |
| セカンドオピニオン | 他の医療機関でセカンドオピニオンを受けたい | 担当医師・外来師長 |
| 心理相談 | 子どもの心や接し方について相談したい | 心理士 |

患者相談窓口フロア図



※ 相談対応時間 8:30 ~ 17:15 (平日のみ) 群馬県立小児医療センター

2階案内図



駐車場

お車で来院される皆様の駐車場(地図内の緑の場所)を設置しています。

- ・駐車料金は無料です。
- ・正面玄関前のロータリーは、救急車、バス、タクシーなどが停車しますので、駐車されないようお願いします。
- ・駐車場内での事故などにつきましては、当センターでは責任を負いかねますので、ご利用の際にはご注意ください。



*車いす等優先スペースのご案内

車いす使用者など身体が不自由な方の外来受診時に専用駐車場スペース(7台分)を設けております。他の方の利用はご遠慮ください。

交通のご案内

◆お車でお越しの場合

近隣地図

関越自動車道「渋川・伊香保 IC」から前橋方面へ約 10 分。



◆公共交通機関でお越しの場合

<電車でお越しの場合>

最寄り駅の JR 上越線・吾妻線 八木原駅から徒歩 50 分(3.5km)です。

<JR 両毛線 前橋駅から(バス)>

・前橋駅北口バス乗り場(2番乗り場)から「小児医療センター行き」のバスに乗りし、終点で下車

・「渋川駅行き」のバスに乗りし、木曾神社入口で下車。徒歩 15 分。

(便数は多いので、こちらをご利用下さい。バス停から当院までは上り坂です。妊娠中の方や
お子様連れの方は、ご注意下さい。)

・時刻表、運賃については、関越交通(株)のホームページを御確認ください。

<JR 上越線・吾妻線 渋川駅から(バス)>

・渋川駅バス乗り場(1番乗り場)から「前橋駅行き」のバスに乗りし、木曾神社入口で下車。

徒歩 15 分。

※ 渋川駅から当センターへの直通バスはありません。

・時刻表、運賃については、関越交通(株)のホームページを御確認ください。



群馬県立小児医療センター

〒377-8577
群馬県渋川市北橘町下箱田 779 番地
TEL:0279-52-3551 (代表)
TEL:0279-52-4000 (予約)
FAX:0279-52-7333(地域医療連携)



Gunma
Children's
Medical Center
群馬県立小児医療センター